

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第8回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討について（公開）

3 開催日時

令和5年11月28日（火） 午後6時30分から午後7時43分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）、保坂裕子（副会長）
伊藤光夫、小山和美、荏戸 正、平田 清、平田伸一、山口典夫、
吉田一彦、渡部弘美（欠席者1人）
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

8 発言の内容

【難波主任】

- ・ 市村委員を除く11人の出席があり、上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は竹内会長が務めることを報告

【竹内会長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：小山委員、荏戸委員に依頼
次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

— 次第3 議題（1）「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討について —

【竹内会長】

次第3 議題（1）「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討についてに入る。

前回の会議では、委員が二班に分かれてグループワークを行い、三郷夏祭りなどのイベントをより盛り上げるためのアイデア出しをして、また人材育成のための方策についても話し合った。正副会長と事務局で協議した結果、今回は前回のグループワークの続きを行って「こんなことができればよい」というアイデアを深掘りし、議論を深めてはどうかと考えた。その上で、来年の1月頃にイベント等の実施団体との意見交換を実施したらどうか。

現在、三郷区の中では、一部のリーダーシップを発揮できる人たちによる活動が固定化しており、なかなか周辺に広がる要素がない現状があると聞いている。せっかく三郷区を活性化するためのよいアイデアを持っているにも関わらず、その活動の場、発表する方法がわからないという状況だと思う。

前回のグループワークで非常によいアイデアが多く出されたので、具体的な案を深掘りすることで地域団体への提案ができると考えている。

今回もグループワークを行いたい、それでよろしいか。

（「よし」を確認）

では、本日のグループワークについて、事務局から説明を求める。

【難波主任】

前回に引き続き二班に分かれてグループワークで話し合いをしていただく。イベ

ント実施団体への提案に向けて、イベント開催とリーダー育成という二つの視点から「こんなことができたらい」というアイデアを深掘りし、具体化するための取組などについて協議していただきたい。

班分けのメンバーは、前回と同じく1班が伊藤副会長、小山委員、平田清委員、平田伸一委員、山口委員、吉田委員である。2班が竹内会長、保坂副会長、伊藤光夫委員、荏戸委員、渡部委員である。進行役は、伊藤副会長と保坂副会長にお願いする。グループワーク終了後に概要を発表していただくため、発表役を1人決めていただきたい。

【竹内会長】

- ・今ほどの説明に質疑を求めるがなし。

(グループワーク)

【竹内会長】

各班から概要を発表していただく。

【吉田委員】

1班は、主に三郷夏祭りについて話し合った。夏祭りの実施からリーダーの発掘、育成につなげるという考えで意見を出し合った。夏祭りについては、来年度の実施内容には私たちの提案を反映できないので、夏祭り実行委員会に令和7年度以降の参考としていただくアイデアを提供するため議論した。

気球を上げる、プロジェクションマッピングの実施、花火、春駒、三郷太鼓、音楽の発表、竹灯籠を作って夕方にイルミネーションを行う、ランタンの設置などをして世代間交流につなげてはどうか。そのための費用については、気球は搭乗希望者からお金をいただく有料制とする。プロジェクションマッピングは業者に委託し、三郷太鼓、音楽発表については公民館事業からお金を工面してはどうか。このアイデアを実行するためには、三郷地区町内会長協議会、三郷まちづくり振興会との調整が必要である。各町内会がそれぞれのブースを作りアイデアを出し、食べ物を作るのもよいし、何か催し物を出してもらおう。

公民館事業の世代間交流については、現状ではそれぞれの事業が点で実施されているため、その点と点をつなげて線にして、さらに面にしていくという目標にした

らどうか。リーダー発掘については、三郷で個人的に活動しているスペシャリストを探し、発掘することによってリーダーの育成につながるのではないかという意見でまとまった。

【竹内会長】

- ・今ほどの説明に対し質疑を求めるがなし。

【荏戸委員】

2班は、夏祭りに地域の方がより多く参加いただけるようにするにはどうすればよいか、具体的なアイデアを考えた。大きく分けて、催し、飲食、ゲーム、販売、各町内会・企業のブースと、交通手段のない人も来られるように移動手段という括りでまとめてみた。

催しについては、様々な分野のそれぞれに長けた能力を持った人が地域の中にあるのではないか。そのような人をできるだけ掘り起こしてはどうか。ただ発表するだけの場とするのではなく、来場者が春駒を教えてもらったり、竹灯籠を実際に作ってみたりと参加して、そのあとで春駒なら春駒を発表していただくようにしたらどうか。飲食、販売関係についても同様で、地域にその分野に長けている人がいれば、そのような人をお願いして運営してもらえばよいのではないか。ゲームについては、町内ごとに何か一つのイベントを行っていただきたいと考えている。ただ、何か具体的に「このようなイベントをしてください」というものがないと、一から考えるのは大変だろう。ゲームなどの催しの運営の担当を各町内に割り当てる方法にすれば、町内からより多くの人に参加していただけるのではないか。各町内で可能な限り、20代から30代の若い方を中心にして夏祭りを運営できるようにしていくことができればよい。

【竹内会長】

- ・今ほどの説明に対し質疑を求めるがなし。

全体を通してどうか。進行役の二人は、補足することはないか。

【保坂副会長】

補足ではないが、グループで話し合いをするとより具体的なアイデアが出てくるのでとてもよいと思った。皆さんのそれぞれの仕事や友人に関する様々な情報

も聞いた。夏祭りに特化して地域づくりのためのイベントについてグループで考えると様々な意見が出てきて、今回は特に面白かったし楽しかった。

【伊藤副会長】

皆さんが三郷区で様々な活動をしていると思うが、それに関する情報がないため実態がわからない。もっと様々な人の話を聞けば、地域に多様な趣味を持った人がいるとわかるのではないか。皆さんと今のように話をして、次に地域に帰って他の人の話を聞くと「あの人はこういうことをしているよ」という話が聞けて、今回とは違う何かよいアイデアが出てくるのではないか。

【渡部委員】

地域協議会で「地域活性化の方向性」について話し合っていることを町内会長協議会は知っているのか。

【竹内会長】

町内会長協議会の皆さんに「地域活性化の方向性」を配付し、地域協議会としてこの方向性を目指して取り組んでいるという話をしている。

【渡部委員】

具体的に何をするかまだわからないが、地域を動かすわけだから、このような話題で話し合っているということを町内会長協議会に伝え、情報の共有をしてほしい。

【平田伸一委員】

このような話し合いは必要で大事なことだと思っているが、これから地域と関わるとなると、我々の任期が来年の4月で終わることもあるので、どのような進め方にする考えなのか確認したい。

【竹内会長】

グループワークをして、皆さんから本当によい意見を出していただいた。12月の協議会で、ある程度の案をまとめて皆さんに提示したい。また、地域団体や町内会長協議会など、夏祭りに参加している様々な団体と意見交換をして、私たちの意見を基に提案したい。

先ほど冒頭で話したとおり、意見交換の日程は1月頃で調整していきたい。グループワークは今回で終了し、12月に意見を取りまとめ、1月の意見交換会に向け

て準備をしていきたい。

渡部委員から話があったとおり、様々な団体等に周知していく必要があると思っている。非常によいアイデアや意見が出ており、保坂副会長が言われたように、アイデアを出しているだけでも楽しくなってくる。実行するには楽しまなくてはならないし、私たちもリーダーとしての役割を担っている。地域の皆さんと意見交換をしながら地域活性化に向けていくことができればよい。

他に意見を求めるがなし。

本日、いただいた意見を団体との意見交換に向けた地域協議会からの提案として取りまとめ、次回の協議会で協議していきたい。

以上で、次第3 議題（1）「地域活性化の方向性」に基づいた自主的審議事項の検討についてを終了する。

— 次第4 事務連絡 —

【竹内会長】

次第4 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・第9回地域協議会：12月21日（木）午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・第10回地域協議会：1月23日（火）午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・その他の配布物：保倉区、吉川区地域協議会の「地域活性化の方向性」

男女共同参画推進センターチラシ 2種類

NPO法人 上越地域学校教育支援センターの広報紙

「議員定数のご意見を聴く会」のご案内

新年祝賀会の開催について（お知らせ）

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

【竹内会長】

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。